（様式２別紙）

令和3年度宮城県NPO等の絆力を活かした震災復興支援事業補助金
（団体名）一般社団法人フリースペースつなぎ
（事業名）若者就労支援事業　**ロジック・モデル**

インプット	活動	アウトプット	アウトカム		
			初期	中期	長期
つなぎでの中間就労支援					
・スタッフ2名 若者支援 （週3日） ・安心できる居場所（週5日開設） ・就労体験に必要な材料（手芸材料・紙類など） 。	フリースペース事業 ・マルシェの手つくり品の制作（小物作り） ・フリースペース内中間就労（会報つくり　テープ起こし　事務作業など） ・講座の開設 経理・簿記 ホームページ作成など	就労体験 ・4～5人の参加 （18歳～20代） ・利用者の増加 ・フリースクール（小中高生）との合同の活動） 　バーベキュー・遠足など	引きこもりがちだった若者がフリースペースに参加するようになる	活動を通して自己肯定感が高まる。 フリースペース内で仲間ができる。 地域の人とも交流できる。 知識や技能など働く上でのスキルアップが図られる。	働く意欲が高まる。 自分の得意・不得意がわかる。 次にやりたいこと・身につけたいスキルを見つけられる。 仕事の受注
地域の団体・人とのつながり					
・100人プロジェクト募集開始	・若者の興味・関心と登録者のマッチング ・出会いや講座の開設	・地域の人々とのふれあい・つながり	・自己紹介 ・需要が必要な仕事の開拓	・職場でのインターン・ボランティア体験	・アルバイトを始めてみる。 ハローワークに行ってみる。 ・地域での仕事作り